



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 086-246-0309

平成26年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	29,690	11.9	3,779	12.7	3,790	12.3	2,191	22.8
26年3月期第2四半期	26,540	12.6	3,352	11.3	3,374	6.6	1,784	3.8

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 2,202百万円 (24.0%) 26年3月期第2四半期 1,775百万円 (3.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	197.29	—
26年3月期第2四半期	157.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	47,308	37,881	80.1
26年3月期	46,795	36,292	77.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 37,881百万円 26年3月期 36,292百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	49.00	—	55.00	104.00
27年3月期	—	52.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	52.00	104.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,012	10.4	7,786	10.6	7,800	9.8	4,430	15.6	398.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
(注)当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	11,388,685 株	26年3月期	11,388,685 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	280,884 株	26年3月期	280,599 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	11,107,950 株	26年3月期2Q	11,324,909 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報 「参考資料」	11
(1) 仕入実績	11
(2) 販売実績	11
(3) 種類別販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善や企業業績の回復がみられ、景気回復基調にあるものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動からの消費回復の動きが鈍いことや新興国経済の低迷による輸出の伸び悩み等により、景気の先行きは不透明感が高まりつつ推移いたしました。

外食業界におきましては、実質所得の低下等の影響により再び節約志向が強まり、個人消費が本格回復に至っていないことや円安進行に伴う原材料価格の上昇リスク、雇用環境改善に伴う人件費増加懸念など、経営環境は引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、全社的な研修制度の継続実施により店舗サービスレベルのさらなる向上とメニュー内容充実等により顧客満足度向上に地道に取り組むとともに、好立地への積極出店を計画的に推進し、既存業態から派生した新業態の実験・開発に継続して注力してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第2四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営店1店舗、ベーカリーレストラン・バケット直営店6店舗、BISTRO309直営店1店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営店10店舗、宝田水産直営店1店舗、石焼炒飯店直営店2店舗、サンマルクカフェ直営店15店舗、実験中の神戸元町ドリア直営店2店舗及び倉式珈琲店直営店5店舗をそれぞれ出店（当第2四半期連結累計期間出店数：直営店43店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第2四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店695店舗、フランチャイズ店83店舗、合計778店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高296億90百万円（前年同期比11.9%増）、経常利益37億90百万円（同12.3%増）、四半期純利益21億91百万円（同22.8%増）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は156億72百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益は22億81百万円（同9.9%増）となりました。

ファーストフード事業売上高は124億84百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は20億3百万円（同15.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は473億8百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億12百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は126億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億20百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が8億34百万円減少したこと及び売掛金が3億94百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は346億24百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億33百万円の増加となりました。これは主に事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物が10億2百万円及び敷金及び保証金が3億3百万円それぞれ増加したこと、非連結子会社への貸付及び増資等により、投資その他の資産のその他が3億49百万円増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は68億57百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億74百万円の減少となりました。これは主に買掛金が2億45百万円減少したこと及び未払金が9億16百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は25億70百万円となり前連結会計年度末と比較して2百万円の減少となりました。これは主にリース債務が1億23百万円減少した一方、直営店出店に伴う資産除去債務が1億13百万円増加したこと及び退職給付に係る負債が9百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して15億89百万円増加し、378億81百万円となりました。この結果、自己資本比率は80.1%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は39億51百万円となり、この主なものは、税金等調整前四半期純利益36億24百万円の獲得、減価償却費14億50百万円の発生及び法人税等の支払が17億17百万円発生したこと等によるものであります。投資活動におきましては39億77百万円の資金を使用し、その主なものは有形固定資産の取得による支出32億67百万円、敷金及び保証金を含むその他投資取得による支出3億50百万円、中国における業態実験のための非連結子会社への貸付けによる支出1億90百万円、アメリカ及びシンガポールにおける業態実験のための非連結子会社への増資に伴う投資有価証券の取得による支出93百万円を行ったこと等によるものであります。財務活動におきましては8億16百万円の資金を使用し、その主なものは配当金の支払6億9百万円の資金支出を行ったこと及びファイナンス・リース債務返済支出が2億5百万円発生したこと等によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して8億34百万円減少し、95億22百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月13日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,357,003	9,522,786
売掛金	2,783,485	2,389,273
商品	157	152
原材料及び貯蔵品	247,850	266,479
その他	533,111	520,828
貸倒引当金	△16,205	△15,040
流動資産合計	13,905,402	12,684,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,692,296	17,695,241
土地	3,087,944	3,087,944
その他(純額)	1,997,143	2,065,007
有形固定資産合計	21,777,385	22,848,193
無形固定資産		
その他	159,671	169,902
無形固定資産合計	159,671	169,902
投資その他の資産		
敷金及び保証金	8,405,928	8,709,237
その他	2,547,610	2,897,066
貸倒引当金	△112	△112
投資その他の資産合計	10,953,426	11,606,192
固定資産合計	32,890,483	34,624,289
資産合計	46,795,886	47,308,769
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,965,006	1,719,060
未払金	3,380,729	2,464,345
未払法人税等	1,671,343	1,400,806
引当金	45,237	149,132
資産除去債務	1,776	3,738
その他	867,357	1,119,917
流動負債合計	7,931,451	6,857,000
固定負債		
退職給付に係る負債	112,882	122,560
資産除去債務	2,045,554	2,158,971
その他	413,958	288,688
固定負債合計	2,572,395	2,570,220
負債合計	10,503,847	9,427,220

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	32,741,657	34,322,194
自己株式	△1,245,958	△1,247,556
株主資本合計	36,265,677	37,844,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,362	36,933
その他の包括利益累計額合計	26,362	36,933
純資産合計	36,292,039	37,881,549
負債純資産合計	46,795,886	47,308,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	26,540,510	29,690,902
売上原価	5,918,424	6,494,089
売上総利益	20,622,086	23,196,813
販売費及び一般管理費	17,269,322	19,417,271
営業利益	3,352,763	3,779,541
営業外収益		
受取利息	11,806	5,196
受取配当金	3,736	2,175
受取賃貸料	46,378	56,188
為替差益	5,386	7,831
その他	13,901	8,175
営業外収益合計	81,208	79,569
営業外費用		
支払賃借料	45,175	52,825
その他	14,033	16,139
営業外費用合計	59,208	68,964
経常利益	3,374,763	3,790,146
特別損失		
固定資産除却損	258,815	146,753
減損損失	50,985	18,624
特別損失合計	309,801	165,377
税金等調整前四半期純利益	3,064,961	3,624,768
法人税、住民税及び事業税	1,306,445	1,446,217
法人税等調整額	△25,608	△12,930
法人税等合計	1,280,837	1,433,287
少数株主損益調整前四半期純利益	1,784,124	2,191,481
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,784,124	2,191,481

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,784,124	2,191,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,157	10,571
その他の包括利益合計	△8,157	10,571
四半期包括利益	1,775,967	2,202,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,775,967	2,202,052
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,064,961	3,624,768
減価償却費	1,299,883	1,450,538
減損損失	50,985	18,624
賞与引当金の増減額(△は減少)	78,429	103,894
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,165	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	9,677
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,126	△1,164
受取利息及び受取配当金	△15,542	△7,372
為替差損益(△は益)	△5,386	△7,831
固定資産除却損	258,815	146,753
売上債権の増減額(△は増加)	799,586	394,212
たな卸資産の増減額(△は増加)	△16,927	△18,625
仕入債務の増減額(△は減少)	△185,374	△245,946
未払金の増減額(△は減少)	△316,009	△141,768
その他	119,798	340,522
小計	5,138,260	5,666,283
利息及び配当金の受取額	3,894	2,311
法人税等の支払額	△1,173,810	△1,717,211
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,968,344	3,951,382
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,328,194	△3,267,596
有形固定資産の除却による支出	△385	—
無形固定資産の取得による支出	△21,757	△41,593
投資有価証券の取得による支出	△150,026	△93,083
関係会社貸付けによる支出	—	△190,000
関係会社出資金の払込による支出	△180,000	—
資産除去債務の履行による支出	△65,306	△34,918
その他	△182,362	△350,029
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,928,031	△3,977,221
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△2,433	△1,598
配当金の支払額	△555,016	△609,293
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△329,670	△205,318
財務活動によるキャッシュ・フロー	△887,121	△816,210
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,386	7,831
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	158,577	△834,216
現金及び現金同等物の期首残高	10,838,993	10,357,003
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,997,571	9,522,786

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注)3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	13,910,642	11,428,556	25,339,198	1,201,311	26,540,510
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,910,642	11,428,556	25,339,198	1,201,311	26,540,510
セグメント利益	2,075,456	1,739,133	3,814,590	△461,826	3,352,763

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価271,523千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,391,615千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注)3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	15,672,459	12,484,748	28,157,208	1,533,694	29,690,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,672,459	12,484,748	28,157,208	1,533,694	29,690,902
セグメント利益	2,281,723	2,003,478	4,285,202	△505,661	3,779,541

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価349,832千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,689,523千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	3,748,343	111.1
ファーストフード	2,402,242	105.5
合計	6,150,586	108.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	15,672,459	112.7
ファーストフード	12,484,748	109.2
合計	28,157,208	111.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第2四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	14,716,738	113.7	228,372	94.1	727,348	99.9	15,672,459	112.7
ファーストフード	12,250,186	109.4	41,572	101.8	192,989	102.4	12,484,748	109.2
合計	26,966,924	111.7	269,945	95.2	920,338	100.4	28,157,208	111.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。